

## 岡山県立林野高等学校の総合的な学習の時間(校内名称:My Dream Project)とは

林野高等学校の総合的な学習の時間(校内名称:My Dream Project、略称:MDP)は、地域をフィールドとした課題解決学習です。そして、それぞれの生徒が自らのキャリアデザインを描く力を育成する学習活動です。

学習目標は、次の3点です。

- ①探究的学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。
- ②地域の方など、社会で生きる方々との出会いや、年次の枠を越えて学び合うことを通して、幅広い見識と視野を育成する。
- ③情報収集や情報整理の能力を身に付け、公の場でプレゼンテーションできる能力を育成する。

### <特徴、その1～全学年の生徒で取組みます>

1年から3年の生徒は、それぞれの興味・関心に従って、10のグループに分かれます。



コンピュータ

ものづくり

外国語

コンピュータ

自然環境



社会の仕組み

心理

人体の仕組み

福祉

文化・歴史

グループで、課題のテーマによって、チームを作ります。

例:教育グループの指導体験チーム(小中高校の指導に関心がある)

### <特徴、その2～「4つのステップ」で学習活動を進めます>

#### 1st ステップ :課題設定をします

- ・それぞれのグループで追求する課題を決めます。継続して取り組むものや新規性のあるものまでさまざまです。

#### 2ed ステップ :課題解決のための活動をします

- ・「デアイ場」(地域の達人に話しを伺う、地域に出かけて本物に触れる活動)
- ・「MDP強化日」(探究を深化させる)



- ・「むかし倉敷ふれあい祭り」(中間発表を兼ねて、地域の人たちと祭りを開催)

- ・ボランティアも(長期休業中)



#### 3th ステップ :新たな課題を発見します

- ・活動してきた内容を検討・考察してまとめます

- ・「実践報告会」で成果を広く公表します



#### 4th ステップ :今年度、到達した内容を言語化します。

- ・それぞれのグループ・チームでの探究活動をまとめ、言語化して、レポートを制作する

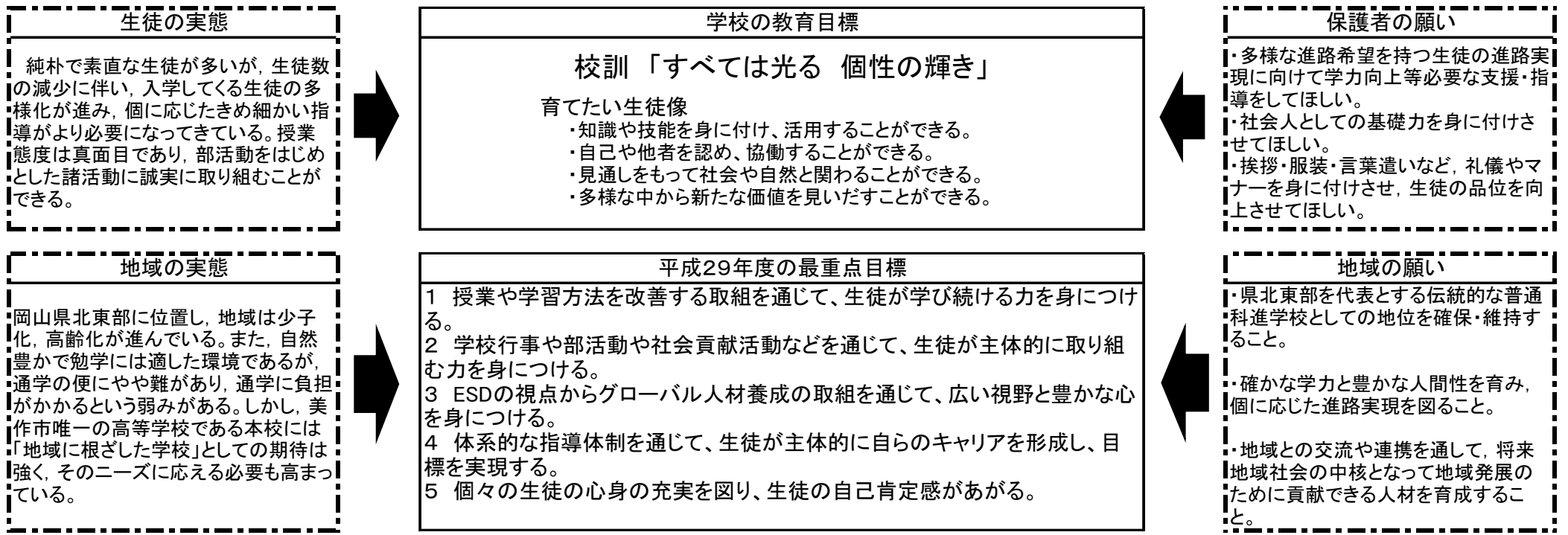
※4つのステップでは評価も行っています。

### <特徴、その3～1年間の学習活動をまとめたレポートは冊子化されます>



### <成果>

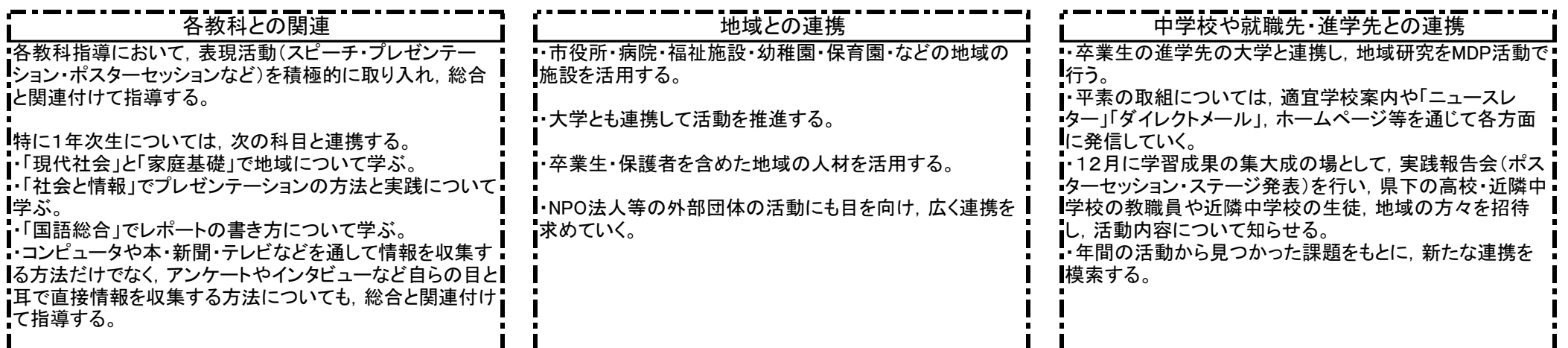
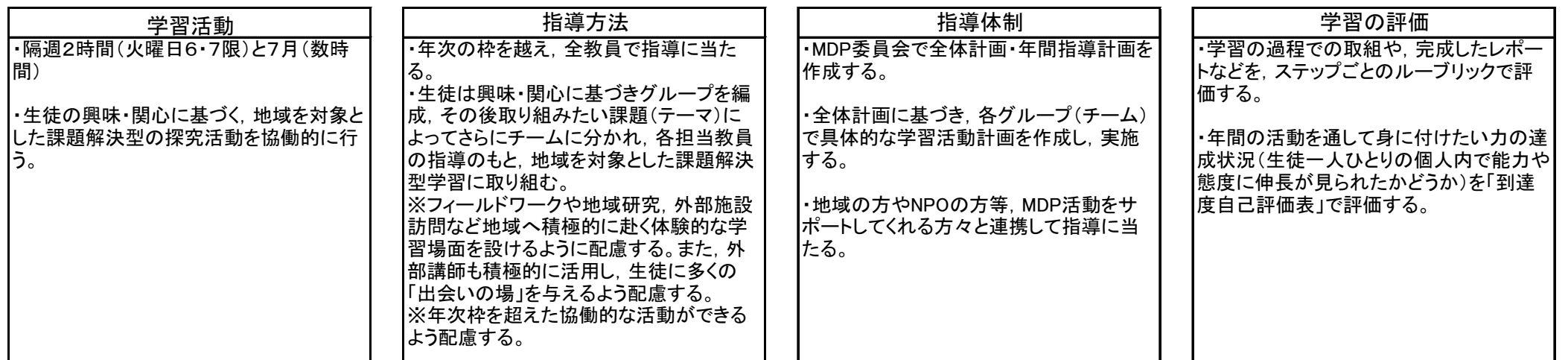
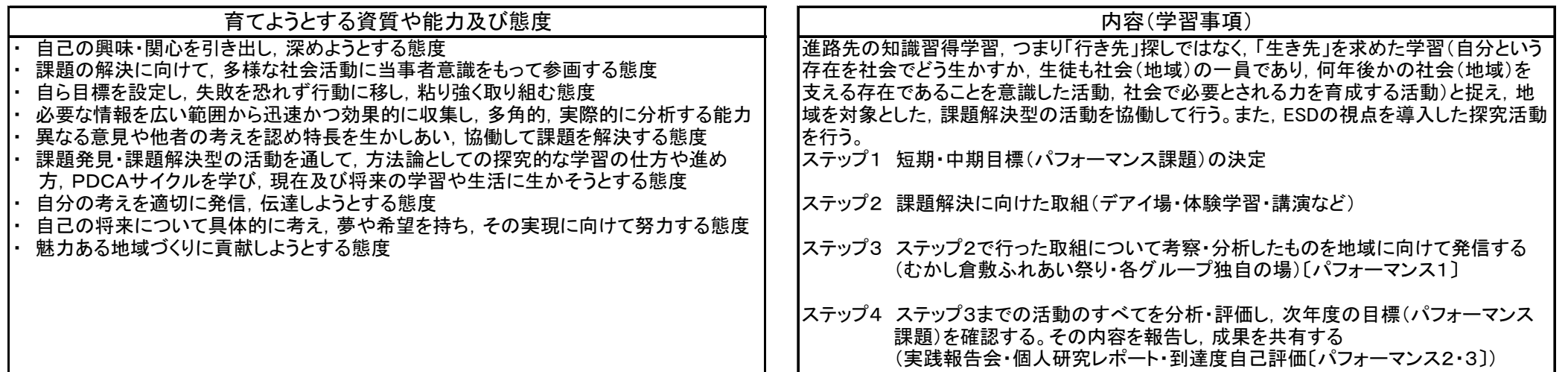
生徒アンケートでは「地域の課題解決のために活動した」、「MDP活動は、生きる力の伸長や一人一人の進路実現に役立っている」等、MDP活動への肯定率は高く、地元への理解、愛着の高まりが見られる。



**総合的な学習の時間の目標**

長期目標(平成30年度を目途に)・・・“ふるさと創造 林高隊” 自分の住む地域をつくり発信できる人材、地域を支え、日本を支える人材、仕事を興す人材づくり

- 価値観が多様化・複雑化し、社会や地域の持続可能性が模索される状況の中、探究的学習を通して、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する。
- 地域の方など、社会で生きる方々との出会いや、年次の枠を越えて学び合うことを通して、幅広い見識と視野を育成する。
- 情報収集や情報整理の能力を身に付けさせるとともに、プレゼンテーション機器などを用いながら公の場で堂々と発表できる能力やポスターセッションができる能力を育成する。



平成30年度総合的な学習の時間(通称: My Dream Project(MDP))年間活動計画

岡山県立林野高等学校

月	曜日	時間	回	形態等	内 容	3年次生の動き	備 考
3月		3限	0	新2・3年次生	オリエンテーション(H29年度MDP活動の説明・ESDについて・第1次グループ選択等)		グループ希望調査・MDP冊子
4月4日	(水)	13:00~		職員研修	平成30年度の活動テーマ・方向性を考える 振り返りアイデアシート		全教員対象
4月17日	(火)	6限	1	グループ(2・3年次生)	課題発見への取組 テーマ(課題)の決定に向け意見を出し合う(KJ法)等 各グループ(チーム)で人間関係作りエクササイズを利用して、チーム編成決定		
4月19日	(木)	5(・6・7)限		1年次生	オリエンテーション(H29年度MDP活動の説明等)を実施 その後各グループのポスターセッションを見学(体育館)		4月20日(金)までに所属チーム決定
4月23日	(月)	7限	2	グループ(全)	課題発見への取組 テーマ(課題)の決定に向け意見を出し合う(KJ法)等 各グループ(チーム)で人間関係作りエクササイズを利用して、チーム編成決定		ルーブリック評価Ⅰ
5月1日	(火)	6限	3	グループ(全)	ロードマップの作成 (課題解決に向けての手段の決定: デアイ場・体験学習・宿泊研修・むかし倉敷ふれあい祭り) デアイ場は各グループ(チーム)で依頼し実現させる。 むかし倉敷ふれあい祭りはどのような形で参加できるかを考える。		
5月8日	(火)	7限	4	グループ(全)			
5月15日	(火)	7限	5	グループ(全)			
5月29日	(火)	7限	6	グループ(全)			
6月5日	(火)	5・6・7限	7・8・9	グループ(全)	デアイ場「地域の達人」講座 各グループの依頼を元に設定。		
6月19日	(火)	7限	10	グループ(全)	課題解決に向けた取組 デアイ場で学んだことのまとめ、振り返り		むかし倉敷ふれあい祭り 一次企画書提出
6月26日	(火)	7限	11	グループ(全)	課題解決に向けた取組 夏季MDP強化日の活動を意識して		むかし倉敷ふれあい祭り 二次企画書提出
7月17日	(火)	夏季MDP強化日		グループ(1・2年次生)	課題解決に向けた取組 各グループ・チームごとに設定する	レポート作成	
7月18日	(水)			グループ(1・2年次生)			ルーブリック評価Ⅱ
7月末				3年次生			3年次研究レポート提出
9月11日	(火)	7限	12	グループ(1・2年次生)	むかし倉敷ふれあい祭りに向けた考察・分析・パフォーマンス準備	3年次生MDP 個人探究  Challenge コース  Specialist コース  Professional コース	
9月18日	(火)	6限	13	グループ(1・2年次生)	むかし倉敷ふれあい祭りに向けた考察・分析・パフォーマンス準備		
		7限	14	グループ(1・2年次生)			
9月25日	(火)	6限	15	グループ(1・2年次生)			
		7限	16	グループ(1・2年次生)			
9月28日	(金)	5・6・7限	17~19	グループ(1・2年次生)	むかし倉敷ふれあい祭りに向けた準備		
9月29日	(土)	1日	20~24	グループ(1・2年次生)	地域に向けたパフォーマンス活動「むかし倉敷ふれあい祭り」各グループでの活動		
10月16日	(火)	6限	25	グループ(1・2年次生)	むかし倉敷ふれあい祭りでのパフォーマンス振り返り 実践報告会の概要説明		ルーブリック評価Ⅲ
10月16日	(火)	7限	26	グループ(1・2年次生)	活動まとめ・実践報告会に向けた計画・分担・準備		実践報告会での報告形態決定
10月30日	(火)	7限	27	グループ(1・2年次生)			
11月27日	(火)	6限	28	グループ(1・2年次生)			
		7限	29	グループ(1・2年次生)			
11月中				グループ代表生徒	グループ代表生徒による中間報告会		
12月11日	(火)	6限	30	グループ(1・2年次生)	活動まとめ・実践報告会に向けた計画・分担・準備		
		7限	31	グループ(1・2年次生)			
12月17日	(月)	7限	32	グループ(1・2年次生)	実践報告会会場準備 リハーサル		
12月18日	(火)	5・6・7限	33~35	グループ(1・2年次生)	MDP実践報告会 グループ活動		
1月8日	(火)	7限	36	グループ(1・2年次生)	実践報告会の振り返り 課題研究(個人)のレポート(研究レポート)作成	レポート作成方法指導	
1月15日	(火)	7限	37	グループ(1・2年次生)	課題研究(個人)のレポート(研究レポート)作成		
		6限	38	グループ(1・2年次生)			
1月22日	(火)	7限	39	グループ(1・2年次生)			
		6限					
1月29日	(火)	6・7限	40~41	クラス	課題研究(個人)のレポート(研究レポート)をクラス内で発表		
2月5日	(火)	7限	42	グループ(1・2年次生)	「ESDの視点に基づいたMDP自己到達度評価項目」による振り返り	ルーブリック評価Ⅳ	
3月20日	(火)	3限	43	グループ(1・2年次生)	各グループの来年度のテーマよりチーム選択	希望調査用紙	
3月末				職員研修	平成30年度の活動テーマ・方向性振り返る		全教員対象